

敬啓深秋之候

尊履益々佳勝奉

候以陳者昨日以所り

よう、通り在り望候儀

事有るしお趣はさ

如ふ悔き憐れ

のあり力より圖書刊行

の第一期完了を告げ

お不快甚かえり要に第

二期の計画可有しと

候し付ふとい付し義た

ことよま

と度しかこ古文書を以入

候とあることいか即ち

集古文書 三十冊斗り

古今消息集 数冊

古今消息集



集古文書 三十冊斗り

古今消息集 数冊

古簡雜纂

武家雲笈 一冊

武家事記古案

歴代古案

右にいづれも 往この方面を涉

りて 集めたる古文書故に 概

々一方に偏せざる也 尤も趣味

多きもの故に 此等の類を一

括して 一門を以て設けられた

ていふやうに 行なはるゝこと

よして 右の会を高く見せ

る所を 望みおぼえて 可なり

とある事 ことごとく

十一月一日 家成

市島製巻 研水